

# 特許協力条約

PCT

REC'D 26 MAY 2005

WIPO

PCT

特許性に関する国際予備報告（特許協力条約第二章）

(法第 12 条、法施行規則第 56 条)  
[PCT36 条及び PCT 規則 70]

出願人又は代理人 の番類記号 030417PCT	今後の手続きについては、様式 PCT/IPEA/416 を参照すること。	
国際出願番号 PCT/JP2004/006915	国際出願日 (日.月.年) 14.05.2004	優先日 (日.月.年) 01.07.2003
国際特許分類 (IPC) Int.Cl. <sup>7</sup> G11B27/00, G06F3/00, G11B27/34, H04N5/92		
出願人（氏名又は名称） パイオニア株式会社		

1. この報告書は、PCT35 条に基づきこの国際予備審査機関で作成された国際予備審査報告である。  
法施行規則第 57 条 (PCT36 条) の規定に従い送付する。

2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で 3 ページからなる。

3. この報告には次の附属物件も添付されている。

a.  附属書類は全部で 9 ページである。

指定されて、この報告の基礎とされた及び／又はこの国際予備審査機関が認めた訂正を含む明細書、請求の範囲及び／又は図面の用紙 (PCT 規則 70.16 及び実施細則第 607 号参照)

第 I 欄 4. 及び補充欄に示したように、出願時における国際出願の開示の範囲を超えた補正を含むものとこの国際予備審査機関が認定した差替え用紙

b.  電子媒体は全部で \_\_\_\_\_ (電子媒体の種類、数を示す)。  
配列表に関する補充欄に示すように、コンピュータ読み取り可能な形式による配列表又は配列表に関連するデータを含む。 (実施細則第 802 号参照)

4. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。

第 I 欄 国際予備審査報告の基礎  
 第 II 欄 優先権  
 第 III 欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成  
 第 IV 欄 発明の単一性の欠如  
 第 V 欄 PCT35 条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明  
 第 VI 欄 ある種の引用文献  
 第 VII 欄 国際出願の不備  
 第 VIII 欄 国際出願に対する意見

国際予備審査の請求書を受理した日 01.02.2005	国際予備審査報告を作成した日 13.05.2005
名称及びあて先 日本国特許庁 (IPEA/JP) 郵便番号 100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目 4 番 3 号	特許庁審査官 (権限のある職員) 鶴谷 裕二 電話番号 03-3581-1101 内線 3591
	5Q 3243

## 第I欄 報告の基礎

1. この国際予備審査報告は、下記に示す場合を除くほか、国際出願の言語を基礎とした。

- この報告は、\_\_\_\_\_語による翻訳文を基礎とした。  
それは、次の目的で提出された翻訳文の言語である。
  - PCT規則12.3及び23.1(b)にいう国際調査
  - PCT規則12.4にいう国際公開
  - PCT規則55.2又は55.3にいう国際予備審査

2. この報告は下記の出願書類を基礎とした。（法第6条（PCT14条）の規定に基づく命令に応答するために提出された差替え用紙は、この報告において「出願時」とし、この報告に添付していない。）

- 出願時の国際出願書類

明細書

第1-77	ページ、出願時に提出されたもの
第_____	ページ*、_____ 付けて国際予備審査機関が受理したもの
第_____	ページ*、_____ 付けて国際予備審査機関が受理したもの

請求の範囲

第2-9, 12-15, 18-20	項、出願時に提出されたもの
第_____	項*、PCT19条の規定に基づき補正されたもの
第1, 10-11, 16-17, 21	項*、01.02.2005 付けて国際予備審査機関が受理したもの
第_____	項*、_____ 付けて国際予備審査機関が受理したもの

図面

第1-36	ページ/図、出願時に提出されたもの
第_____	ページ/図*、_____ 付けて国際予備審査機関が受理したもの
第_____	ページ/図*、_____ 付けて国際予備審査機関が受理したもの

- 配列表又は関連するテーブル

配列表に関する補充欄を参照すること。

3.  指定により、下記の書類が削除された。

明細書	第_____	ページ
請求の範囲	第_____	項
図面	第_____	ページ/図
配列表（具体的に記載すること）	_____	
配列表に関するテーブル（具体的に記載すること）	_____	

4.  この報告は、補充欄に示したように、この報告に添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲を超えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。（PCT規則70.2(c)）

明細書	第_____	ページ
請求の範囲	第_____	項
図面	第_____	ページ/図
配列表（具体的に記載すること）	_____	
配列表に関するテーブル（具体的に記載すること）	_____	

\* 4. に該当する場合、その用紙に "superseded" と記入されることがある。

第V欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第12条（PCT35条(2)）に定める見解、  
それを裏付ける文献及び説明

## 1. 見解

新規性 (N)	請求の範囲 1-21	有
	請求の範囲 _____	無
進歩性 (I S)	請求の範囲 1-21	有
	請求の範囲 _____	無
産業上の利用可能性 (I A)	請求の範囲 1-21	有
	請求の範囲 _____	無

## 2. 文献及び説明 (PCT規則70.7)

請求の範囲1-21に係る発明における、ボタンメニューを構成するための複数のボタン情報を、コンテンツ情報の再生に必要となる再生能力別に定義して記録する構成は、国際調査報告に引用されたいずれの文献にも記載されておらず、当業者にとって自明なものでもない。

## 請求の範囲

## 1. (補正後) コンテンツ情報と、

前記コンテンツ情報に関する操作を可能とするボタンメニューを、前記コンテンツ情報を再生するために必要な再生能力別に夫々規定する複数のボタン情報と  
5 が記録されており、

前記複数のボタン情報の夫々は、夫々が前記ボタンメニューを構成可能であると共に相互に表示切替可能な複数のボタンページのうち、前記再生能力に基づいて定まる所定のボタンページの組合せによって予め構成されており、前記操作を行う際に、前記再生能力に応じて前記複数のボタン情報のうち少なくとも一つが  
10 選択されることを特徴とする情報記録媒体。

2. 前記再生能力を示す属性情報が前記ボタン情報に対応付けられて更に記録されていることを特徴とする請求の範囲第1項に記載の情報記録媒体。

15 3. 当該情報記録媒体には、前記コンテンツ情報の再生シーケンスをアイテム単位で規定するプレイリスト情報が更に記録されており、

前記プレイリスト情報は、前記コンテンツ情報を構成する前記アイテムを指示するアイテム情報と、当該アイテムに対応する前記ボタン情報をサブアイテムとして指示するサブアイテム情報と、を含むことを特徴とする請求の範囲第1項に記載の情報記録媒体。

20 4. 前記コンテンツ情報及び前記ボタン情報は、物理的にアクセス可能な単位であるパケット単位で多重化され、全体ストリームとして前記情報記録媒体に記録  
25 されており、

前記全体ストリームの再生を制御するための再生制御情報として、多重化された前記複数のパケットと前記全体ストリームとの対応関係を定義する対応定義情報を作成するオブジェクト情報ファイルが更に記録されており、

前記属性情報は、前記オブジェクト情報ファイルに含まれていることを特徴とする請求の範囲第2項に記載の情報記録媒体。

5. 前記ボタン情報は、前記ボタンメニューを構成可能であると共に、相互に表示切替可能な複数のボタンページを含むことを特徴とする請求の範囲第1項に記載の情報記録媒体。

6. 前記複数のボタンページのうち少なくとも一つは、前記操作を規定するボタンコマンド情報を含むことを特徴とする請求の範囲第5項に記載の情報記録媒体。
- 5 7. 前記複数のボタンページのうち少なくとも一つは、前記ボタンメニューとして表示出力される少なくとも一つのボタン画像情報に対応付けられており、且つ該ボタン画像情報を表示出力するためのボタン制御情報を含むことを特徴とする請求の範囲第5項に記載の情報記録媒体。
- 10 8. 前記ボタン制御情報は、前記ボタン画像情報との対応付けを示すボタン画像番号情報、前記ボタン画像情報が規定するボタンの前記ボタンメニュー上における表示位置を示す表示位置情報、並びに前記操作に応じて生ずる前記ボタンの状態の変化を示す近隣ボタン情報のうち少なくとも一つを含むことを特徴とする請求の範囲第7項に記載の情報記録媒体。
- 15 9. 前記ボタンメニューを、前記コンテンツ情報の一部に重ねて又は置き換えて表示するように若しくは全く表示しないように制御するための再生制御情報が更に記録されていることを特徴とする請求の範囲第1項に記載の情報記録媒体。
- 20 10. (補正後) コンテンツ情報を情報記録媒体に記録する第1記録手段と、前記情報記録媒体に記録された前記コンテンツ情報に関する操作を可能とするボタンメニューを、前記コンテンツ情報を再生するために必要な再生能力別に夫々規定する複数のボタン情報を記録する第2記録手段と  
を備えており、
- 25 前記複数のボタン情報の夫々は、夫々が前記ボタンメニューを構成可能であると共に相互に表示切替可能な複数のボタンページのうち、前記再生能力に基づいて定まる所定のボタンページの組合せによって予め構成されており、前記操作を行う際に、前記再生能力に応じて前記複数のボタン情報のうち少なくとも一つが

選択されることを特徴とする情報記録装置。

- 1 1. (補正後) コンテンツ情報を情報記録媒体に記録する第1記録工程と、  
前記情報記録媒体に記録された前記コンテンツ情報に関する操作を可能とする  
5 ボタンメニューを、前記コンテンツ情報を再生するために必要な再生能力別に  
夫々規定する複数のボタン情報を記録する第2記録工程と

を備えており、

前記複数のボタン情報の夫々は、夫々が前記ボタンメニューを構成可能であると共に相互に表示切替可能な複数のボタンページのうち、前記再生能力に基づいて定まる所定のボタンページの組合せによって予め構成されており、前記操作を行なう際に、前記再生能力に応じて前記複数のボタン情報のうち少なくとも一つが選択されることを特徴とする情報記録方法。

12. 請求の範囲第1項に記載の情報記録媒体を再生する情報再生装置であって、

前記情報記録媒体に記録された前記コンテンツ情報及び前記ボタン情報を再生する再生手段と、

前記ボタン情報に基づき、ボタンメニューを生成する生成手段と、

当該情報再生装置の再生能力に応じた前記ボタンメニューが生成されるように、前記生成手段を制御する制御手段と

を備えたことを特徴とする情報再生装置。

15

13. 前記再生手段は、前記コンテンツ情報の再生前に、予め前記ボタン情報をプリロードすることを特徴とする請求の範囲第12項に記載の情報再生装置。

14. 前記生成された前記ボタンメニューを保持するバッファメモリを更に備えたことを特徴とする請求の範囲第12項に記載の情報再生装置。

15. 請求の範囲第1項に記載の情報記録媒体を再生する情報再生装置における情報再生方法であって、

前記情報記録媒体に記録された前記コンテンツ情報及び前記ボタン情報を再生する再生工程と、

前記ボタン情報に基づき、当該情報再生装置の再生能力に応じたボタンメニューを生成する生成工程と、

当該情報再生装置の再生能力に応じた前記ボタンメニューが生成されるように

前記生成工程を制御する制御工程と  
を備えたことを特徴とする情報再生方法。

16. (補正後) コンテンツ情報を情報記録媒体に記録する第1記録手段と、  
5 前記情報記録媒体に記録された前記コンテンツ情報に関する操作を可能とする  
ボタンメニューを、前記コンテンツ情報を再生するために必要な再生能力別に  
夫々規

定する複数のボタン情報を記録する第2記録手段と、

前記情報記録媒体に記録された前記コンテンツ情報及び前記ボタン情報を再生する再生手段と、

前記ボタン情報に基づき、当該情報再生装置の再生能力に応じたボタンメニューを生成する生成手段と、

当該情報記録再生装置の再生能力に応じた前記ボタンメニューが生成されるよう前に前期生成手段を制御する制御手段と

を備えており、

前記複数のボタン情報の夫々は、夫々が前記ボタンメニューを構成可能であると共に相互に表示切替可能な複数のボタンページのうち、前記再生能力に基づいて定まる所定のボタンページの組合せによって予め構成されており、前記操作を行う際に、前記再生能力に応じて前記複数のボタン情報のうち少なくとも一つが選択されることを特徴とする情報記録再生装置。

15 17. (補正後) コンテンツ情報を情報記録媒体に記録する第1記録工程と、

前記情報記録媒体に記録された前記コンテンツ情報に関する操作を可能とするボタンメニューを、前記コンテンツ情報を再生するために必要な再生能力別に夫々規定する複数のボタン情報を記録する第2記録工程と、

前記情報記録媒体に記録された前記コンテンツ情報及び前記ボタン情報を再生する再生工程と、

前記ボタン情報に基づき、当該情報再生装置の再生能力に応じたボタンメニューを生成する生成工程と、

当該情報記録再生方法における再生能力に応じた前記ボタンメニューが生成されるように前記生成工程を制御する制御工程と

25 を備えており、

前記複数のボタン情報の夫々は、夫々が前記ボタンメニューを構成可能であると共に相互に表示切替可能な複数のボタンページのうち、前記再生能力に基づいて定まる所定のボタンページの組合せによって予め構成されており、前記操作を

行う際に、前記再生能力に応じて前記複数のボタン情報のうち少なくとも一つが選択されることを特徴とする情報記録再生方法。

18. 請求の範囲第10項に記載の情報記録装置に備えられたコンピュータを制

5 御する記録制御用のコンピュータプログラムであって、該コンピュータを、前記第1記録手段及び前記第2記録手段の少なくとも一部として機能させることを特徴とする記録制御用のコンピュータプログラム。

19. 請求の範囲第12項に記載の情報再生装置に備えられたコンピュータを制

10 御する再生制御用のコンピュータプログラムであって、該コンピュータを、前記再生手段、前記生成手段及び前記制御手段の少なくとも一部として機能させるこ

とを特徴とする再生制御用のコンピュータプログラム。

20. 請求の範囲第16項に記載の情報記録再生装置に備えられたコンピュータを制御する記録再生制御用のコンピュータプログラムであって、該コンピュータ

5 を、前記第1記録手段、前記第2記録手段、前記再生手段、前記生成手段及び前記制御手段の少なくとも一部として機能させることを特徴とする記録再生制御用のコンピュータプログラム。

21. (補正後) コンテンツ情報と、

10 前記コンテンツ情報を操作を可能とするボタンメニューを、前記コンテンツ情報を再生するために必要な再生能力別に規定するボタン情報と  
を有しており、

前記複数のボタン情報の夫々は、夫々が前記ボタンメニューを構成可能であると共に相互に表示切替可能な複数のボタンページのうち、前記再生能力に基づいて定まる所定のボタンページの組合せによって予め構成されており、前記操作を行う際に、前記再生能力に応じて前記複数のボタン情報のうち少なくとも一つが選択されることを特徴とする制御信号を含むデータ構造。